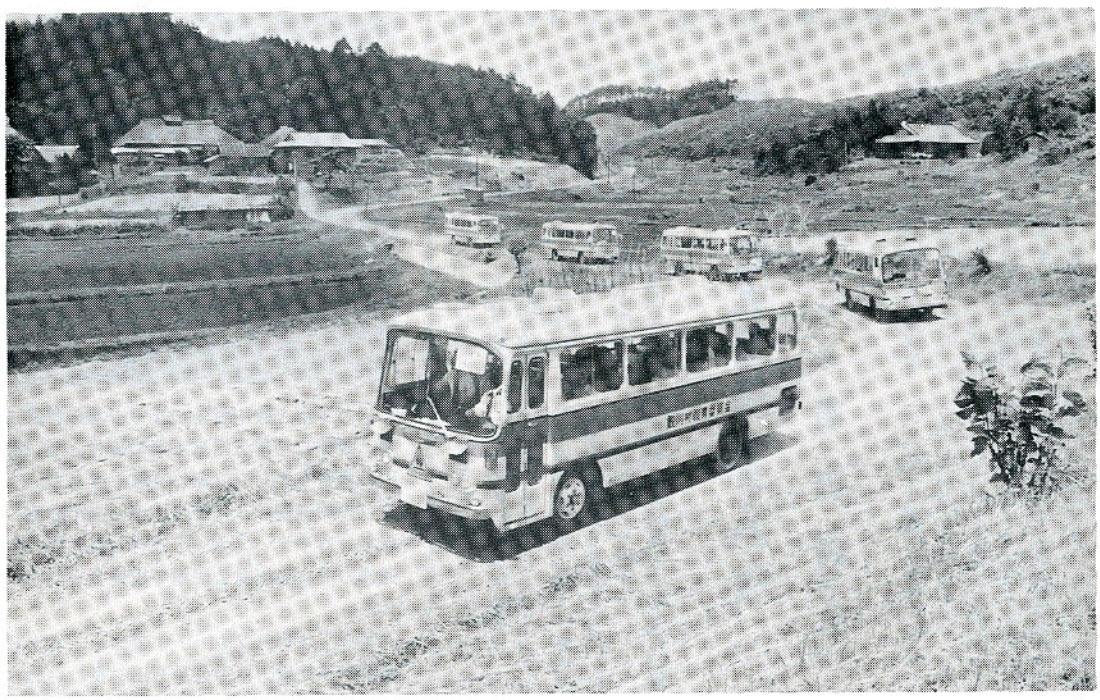
広報
さめがわ

昭和51年
7月号
No. 271
編集兼発行
鮫川村総務課
塙町佐藤印刷所



“目で見る村政„ のバス5台国道349号線を往く

今年第1回の企画である“目で見る村政”の会は6月27日開催され、つゆの晴れ間のよい天気に恵まれ、村内の納税組長さん等129名をのせたバス5台は、さわやかな薫風を突いて村内を走りました。

午前8時半定刻カッキリに役場前を出発し西野小学校会場　西山小学校会場と廻り、鮫川中学校会場では村の中部生活圏の施設や機関の説明をきき、新しく昇格した国道349号線を視察して青生野小学校で昼食となりました。

午後は国道289号線、渡瀬小学校、富田区を経て村の公民館に戻り、しめくくりの話合いを行い、有意義な一日をおくりました。

- ⊙ 1日　交通事故ゼロ、歩行者優先の日
- ⊙ 5日　交通事故相談日（白河地方行政連絡室 TEL 白河(2)1550）
- ⊙ 7月1日～8月31日　交通事故防止コンクール
- ⊙ 第3日曜日は『家庭の日』

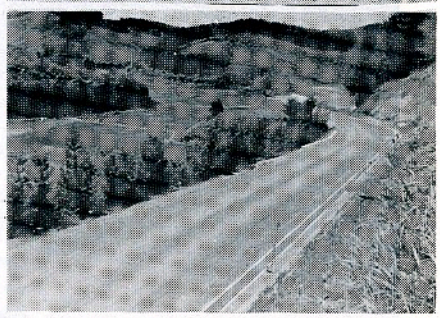
今月の人口

（7月1日 現在）

人口	5,879	(+13)
男	2,967	(+10)
女	2,912	(+ 3)
世帯	1,165	(+ 4)

県営葉貫道路の開通お祝





いわき市と鮫川村をつなぐ一本の幹線道路が、昭和47年着工以来４年の歳月と 8,280万円の経費を要して立派に完成しました。よろこびの開通祝は６月28日、いわき市井出の基点で神事やテープカットが行われ、車で全線通過の後、鮫川村公民館で祝賀会が開かれました。

写真上はテープカットする３人、右から福島県知事代理、協力会長石田村長、いわき市長代理。

退任のあいさつ

水野義包

私事健康不如意のため去る四月三〇日付で本村助役を退職いたしました。

任期半ばで何の事績もなく職を去りご迷惑をおかけ致しましたことを申訳なく思っております。

思えば昭和三一年教育長に就任以来一九年間役場に奉職し、公私共に格別のご指導とご厚情を賜わりお蔭様にて何とか職務を勤め得ました事を深く感謝いたしております。

永い年月にわたる職務の遂行に当り、村民の方々からはいつも暖かなご支援を頂き、また職員各位のご協力を得て勤務することが出来たことは何より心うれしく厚くお礼を申し上げます。

年毎に住民福祉のための各種事業が充実されつゝあることを思うとき、さらに村政の伸展を念願し皆様方の御多幸をお祈り申上げまして退任のご挨拶といたします。

（前助役）

おめでた

六月

蕨ノ草　諸橋忠男　父諸橋正則
青生野　八代真樹子父八代　亮
山口　塩田純一　父塩田忠男
岩野草　根本真一　父根本一美
名下　白坂真由美父白坂万吉
石井　中川西正幸父中川西正夫
広畑　蛭田利幸　父蛭田美代志
中沢　円谷幸枝　父円谷次雄
二反田　片野義典　父片野良雄
落合　我妻達也　父我妻福雄
石井　中川西広行父中川西隆男
前田　金沢純子　父金沢吉衛
中沢　鷺野谷隆雄父鷺野谷重一

おくやみ

六月　年令　世帯主
岩野草　根本真一〇才　根本　伝

国道三四九号線・その後

村長　石田　卯子八

阿武隈山系を縦貫する国道三四九号線は、一昨年の一一月に国道指定がきまり、昭和五〇年四月から正式に一般国道として指定する政令が施行されました。

初め私たちは、この路線を矢祭町から岩沼市までと考え、県内一五町村長、宮城側四市町長を構成員として国道三四九号線建設期成同盟会を結成しましたが、建設省の指定の段階では基点が水戸市終点が宮城県柴田町となりました。

茨城県側は多年水戸 ― 会津若松間県道の国道昇格を運動してきましたが、これは容易に日の目を見るに至らず、このたび三四九号線国道が誕生するに及んで、水戸市、那珂町、常盤太田市日立市、里美村 ― 矢祭町東館間がこの路線に組入れられて国道になったわけであります。

また岩沼市はこの路線が市内に直結せず、柴田町で国道四号線に接続するため期成同盟会の構成員から離脱することになりました。

従ってこの路線は水戸 ― 柴田間国道ということになり、沿線市町村は茨城県三市一町一村、福島県一市一三町二村、宮城県一市二町となりました。

現在の建設期成同盟会は、宮城と福島一八市町村でつくっておりいわき市は未加入です。茨城県は常盤太田市長を会長として、別に会を持っております。

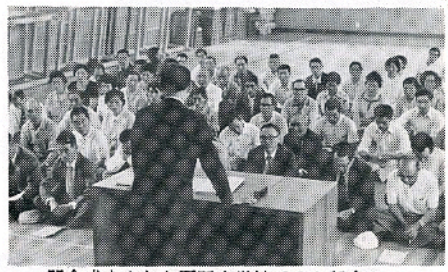
今後は茨城県側とも互に提携して、強力な運動を展開して行くよう申し合せております。

それでこの国道は二五一kmの延長をもつ長大な路線となりました宮城県内とわが県内の北部中部は主要地方道であったため、県道規格の改良、舗装はある程度進んでおりますが、南部の当地方は町村道から一般県道 ― 国道と一挙に昇ってきたため、未改良未舗装区間が大部分で、これからの改築事業が大変な仕事になります。

六月一六日、建設省の渡辺修自国道第二課長が初めてこの路線の視察に来られたので、関係町村は小野町役場にこれを迎えて実情を述べ促進方陳情しました。

国県の方針としては、要所要所に予算を配分して改良舗装を進める計画のようですが、私はあまり交通量などに捉われず、未開発地帯を優先して改良されるよう強く要望して行きたいと思います。

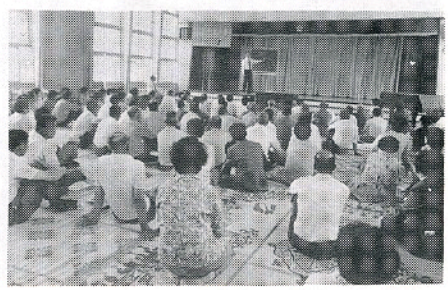
目で見る村政の会
にぎやかに開かれる



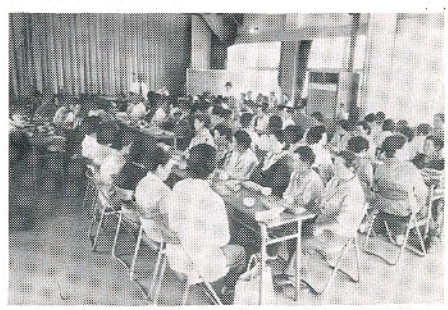
開会式をかねた西野小学校でのお話合い



立派な建物、立派な施設に目を見張る

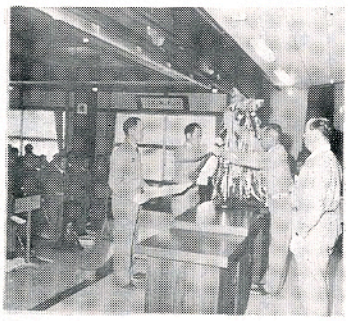


国道２線が交叉する青生野の発展ぶり



最後に公民館での質疑や意見の交換も活ばつ

輝く金ばれんは 鮫川村消防団に



六月八日開かれた消防東白川支部幹部大会の席上、火災発生件数の少ない鮫川村消防団が名誉の金ばれんを受賞しました。外に知事表彰、支部表彰が行われ、前田正孝副団長が知事精勤章を受けた外永年勤続表彰や優良団員表彰がありました。

交通事故防止コンクール実施中

期間 7月1日～8月31日

交通事故の多い夏がやってきました。

暑さや睡眠不足による過労運転、スピードの出しすぎ、無理な追越し、飲酒の機会の多いお盆などの酒飲み運転や無謀運転等、交通事故につながる悪条件があなたを待っています

村と交通対策協議会、交通安全協会では、この時期をとらえ、運転者の安全運転の励行と歩行者の安全確保のため、村民すべての自覚と実践によって交通事故を絶滅しようと、各行政区毎の交通事故防止コンクールを実施中です。

あなたの区から一人の違反者や事故を出さないようお互に注意して下さい。

またこの期間中には、学校も夏休みになり子どもの路上遊びや自転車の二人乗りなどが見受けられますから、このような子どもを見つけたら必ず愛の一声により注意を与え、改めさせるようにして下さい

〝危ないと
子をしかるより
手をひこう〟

〝運転が
示すあなたの
お人柄〟

尊い人命を救おう 〝愛の献血〟

県内の五〇年中の交通事故による死傷者数は、一一、八九三名で一日に三二・六名が死亡したり、怪我をしたりしています。このような大怪我や、入院中の大手術に欠かせないのが血液です。

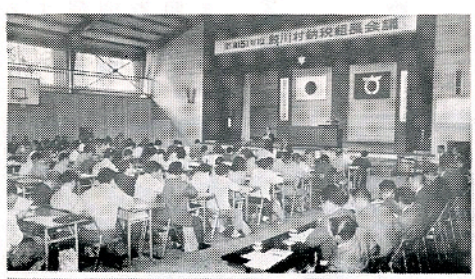
健康な皆様の善意と友愛の精神による献血は、尊い人命を救います。

一家に一本の保存血液を確保しましょう。

採血64本 ご協力ありがとうございました

六月二三日の巡回採血車の村内運行では、一二〇本の採血目標に対し、六四名の方から献血いただきました。ご協力に感謝いたします。

今年度の第二回目の巡回運行予定は、一月か二月頃となりますのでご協力お願いします。





恒例の納税組長大会は去年から組長会議という対話集会にきりかえられ、今年は６月15日鮫川小学校屋内運動場を会場として開かれました。

今年は地方税法の改正により村税も税率のアップなどの改正があったため、主にその点についての説明や質疑が行われ、そのほか一般村政についても意見や要望が活ばつに出されました。

離婚後も婚姻中の氏（姓・みょうじ）を名のることができます〃

これまでは離婚すると婚姻前の戸籍に復籍することになっていましたが、離婚後三か月以内に届出をすれば、婚姻中に称していた氏（姓・みょうじ）を称することができることに民法が改正されました。

また、戸籍法の一部も次のように改正され、本年の一二月一日から適用されることになりました。

⊙出生届

従来は、父親が出生の届出をすることになっていましたが、父親でも母親でも届出ができることになります。

⊙戸籍（除籍）簿公開の制限

本年一二月一日から戸籍簿と除籍簿の閲覧は禁止されます。

なお戸籍簿の謄抄本は誰でも請求できますが、本人以外の者が請求するときは正当な理由がなければ交付しないことになります。

除籍簿の謄抄本は次の者でなければ請求できなくなります。

・本人・配偶者・直系尊属又は直系卑属・国又は地方公共団体の職員・弁護士・その他法務省令で定める者及び相続関係を証明するために必要な場合に限られます。

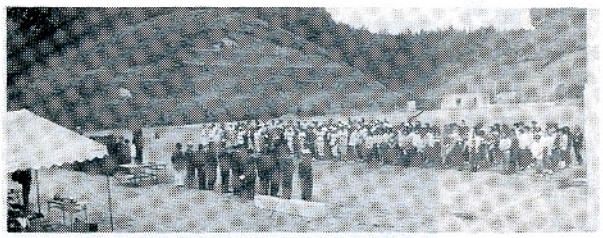
納税案内

（今月の納税）

村県民税　第一期
国民年金　第二期
納期限　7月25日

〃税金は
その都度納める心がけ〃

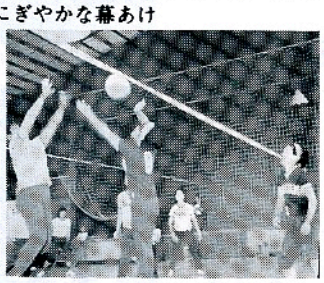
体力つくり夏季大会盛況



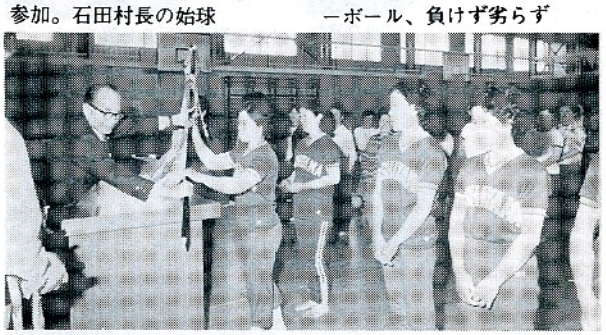
6月13日午前 8時30分、にぎやかな幕あけ



壮年ソフトボールは13チーム参加。石田村長の始球



10チームが参加した家庭バレーボール、負けず劣らず



ついに西山チームが念願の優勝で、渡瀬準優勝

がけ崩れによる災害を防止しましょう

今年の梅雨期の天候は、変動が大きく前線活動が活発で降雨量は平年より多めの予報が出されています。

わが村の住宅は急傾斜地、がけ地に近接していて、集中豪雨による地盤のゆるみから大災害になる可能性が十分あります。

これらの災害を未然に防ぎ、安心して生活出来るよう、次のことを心掛けて下さい。

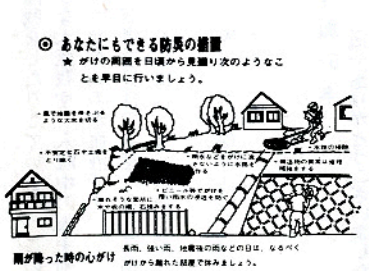
※がけ地周辺の見まわりや手入れをすること。
（特に雨水の排水をよくとること）

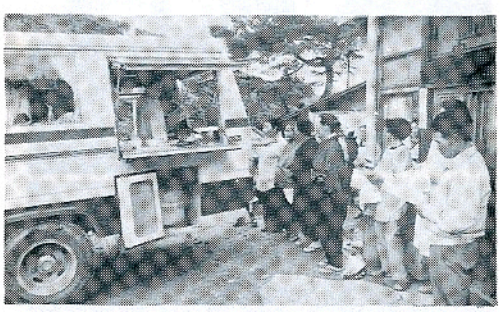
※がけ下を削ったり、がけに水をたれ流したりしないこと。

※雨の量が一時間にコップ3程度になったら特に注意すること

※がけ崩れは雨あがりの二～三日あとに起こることが多いので特に注意すること。

※万一のために避難箇所をきめておくこと〃





成人病の予防は
―バランスのとれた食事から―

青生野地区が県の保健栄養対策地区に指定されて2年目を迎えましたが、健康診断や健康管理の講話、自家製味噌の塩分検査や黄緑色野菜（栄養野菜）の計画栽培指導などを実施して大変成果を上げています。

また健康の増進はバランスのとれた栄養食からと、栄養指導車が青生野の各集落を巡回して料理の作り方などの栄養指導を行いよろこばれています。